

別紙 1

自動車エコ事業所の認定基準

認定基準は、次表に掲げる各取組に対する戦略推進点の合計が4点以上とする。

| | 取組 | 戦略推進点 | |
|----------------------------------|------------------------------|--|---|
| 必須項目 (必ず1取組以上実施することを認定要件とする。) | エコカー導入 | エコカー割合 80%以上または EV・PHV・FCV 割合 15%以上 | 1 |
| | | エコカー割合 90%以上または EV・PHV・FCV 割合 20%以上 | 2 |
| | | エコカー割合 100%または EV・PHV・FCV 割合 25%以上 | 3 |
| | 公共交通機関の利用促進等 | 主たる通勤方法が公共交通機関（送迎用バスを含む。）、自転車又は徒歩である従業員割合 ・主要な公共交通機関の駅（停留所）から 1km 以内の事業所 概ね 10 割 ・主要な公共交通機関の駅（停留所）から 2km 以内の事業所 7 割以上 ・主要な公共交通機関の駅（停留所）から 2km 超の事業所 5 割以上 | 1 |
| | エコドライブシステム導入 | アイドリング・ストップ装置など、エコドライブを推進する装置付きの自動車の割合 5割以上 | 1 |
| | グリーン配送制度導入 | 導入及び実施 | 1 |
| | パーク・アンド・ライド用、EV・PHV対応型駐車場の提供 | 1～5台 | 1 |
| | | 6～10台 | 2 |
| | | 11台以上 | 3 |
| | サイクル・アンド・ライド用、レンタサイクル用駐輪場の提供 | 1～10台 | 1 |
| | | 11～20台 | 2 |
| | | 21台以上 | 3 |
| | 一般開放されたEV・PHV用充電設備の設置 | 1基 | 1 |
| | | 2基 | 2 |
| | | 3基以上 | 3 |
| | 従業員向けEV・PHV用充電設備の設置 | 1～9基 | 1 |
| | | 10～29基 | 2 |
| | | 30基以上 | 3 |
| EV・PHVタクシー、EV・PHVカーシェアリングの導入 | 1台 | 1 | |
| | 2台 | 2 | |
| | 3台以上 | 3 | |

| | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|---|
| | CNG（天然ガス）自動車やFCV（燃料電池自動車）等用の充填設備の設置 | 1基 | 1 |
| | | 2基 | 2 |
| | | 3基以上 | 3 |
| | 非常用電源設備としての充給電設備の設置 | 1基 | 1 |
| | | 2基 | 2 |
| | | 3基以上 | 3 |
| | 燃料電池自動車や燃料電池バス、燃料電池フォークリフトの導入 | 1台 | 1 |
| | | 2台 | 2 |
| | | 3台以上 | 3 |
| 任意項目 | 再生可能エネルギーの活用 | 太陽光発電設備の導入 | 1 |
| | | EMS（エネルギーマネジメントシステム）の導入 | 1 |
| | | ソーラーカーポートなど、再生可能エネルギーの活用に資する取組 | 1 |
| | 非常用電源設備としての蓄電池（再生品を含む。）の設置 | 1基 | 1 |
| | | 2基 | 2 |
| | | 3基以上 | 3 |
| 上記以外の取組 （物流事業所の共同輸配送への取組など） | 自動車環境の改善に大きく貢献している状況について、個別審査し評価する。 | 1～3 | |

備考1 エコカーとは、ハイブリッド自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車及び平成17年排出ガス基準75%低減（☆☆☆）かつ平成22年度燃費基準+25%達成車又は平成27年度燃費基準達成車（登録車）のことをいう。

2 グリーン配送とは、購入した物品をエコカー等環境への負荷の少ない自動車を使用して納入させることをいう。

3 駐車場・駐輪場の提供の場合は、原則として無償提供している事業所を対象とする。